# 京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年
本紙定價　▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人　高木久馬太
印刷人　松久神一郎
京城西署西小門通（電話六六三）
發行所　京城新報社

## 論説

## 大隈伯の韓國談

●韓人同化は官民の責任

●統監更迭● の人選は大體に於て當を得たり曾禰前統監に就ては世間兎角の非難ありしが世評の全部は未だ悉く信ずるに足らぬが病氣の故でもあらうが少なくとも放恣なる氏の性格は統監としての威信を中外に失墜せるは事實である左れば余も亦今日に於て內外に重望ある統監を置くとは其治績を舉る上に必要なりと信ずるのである而て其人選に於て世間の信用厚く且つ技量と才幹ある寺內子を舉げ且つ子が陸軍大臣たる重職にあるを以て永く京城に留まり專ら韓國の事に關係する能はざる事情あれば副統監として素行謹嚴にして度量ある山縣氏を舉げたることも當を得たものと思はれる韓國の事たる最早政治上並に經濟上の實權は既に日本の手に歸したることなれば將來統監の爲す可き難事は多くない只速に韓國の人民を日本に同化することが必要である然し是れには統監の放恣なるは其輕侮を招ぎ非常な妨害となる山縣氏は少なくも此點に於ては心配のない人物であるから總務長官に然るべき才能の士を舉げたならば將來は統監ども爲し得べしと信ずるが駐屯軍其他の關係もあれば寺內子を統監とすることも可ならん韓民の同化は今後に於ける唯一の重要事である現在に於ては其形式は兎も角も政治上と云はず經濟上と云はず其實力は全然日本政府並に國民の掌中に歸したることなれば只今後餘す所は韓國民を日本に同化することと及び經濟上の開發と內治に刷新を加ふる事である而して此韓民同化の能否は我日本國民が將來益々發展し得るや否やの試金石で若し我國民にして世界中最も柔順にして同化され易き此韓人を同化することが出來ぬならば到底將來大陸其他に向て發展し得ることは絶望の外はない故に當局者は所謂恩威並び行はるゝ政を敷き國民も亦此心掛を以て大に努力するを要す

▲國語の變革　即ち韓國語の代りに日本語を用ひしめ其國語を一變すると云ふことは韓人を日本化する最良の方法である何となれば此言語は凡て思想を支配し統一する最有力の武器である從て國語の教育に於ける英國の印度に於ける英國語を普及せしむる上に全力を注いで居る故に韓人を同化して全然日本化するには日本語の普及と云ふことは最必要と信ずる而して幸ひ韓國は其思想に於て人種に於て頗る日本に接近し居れば我政府及び國民の努力如何に依ては余り多數の歳月を要せずして同化の功を舉げ得べしと信ず

▲韓土の開發　韓國統治上の實權は既に我邦の有に歸したる今日合併問題の如きは單に名義形式の變更で實質上には左迄重要視するに足らぬ要するに韓國は古來獨立國たる素質に缺くる所ある國柄で必ず他の强國の保護に待たざるべからざるものである然るに曩に同國が其實力なくして帝國と稱せるは即ち是れ獨立の實力なくして其名を潜したるものであるから早晩冊封の昔に戻るべきは當然のことである故に實際に於て獨立の實ある一帝國たる韓國なるものは未だ曾て存在せざりしも若し强て韓帝國なるものありしとすれば之を亡ぼしたるものは皇帝を潜稱せし主權者の責任である併し今日の狀態は寧ろ韓國の本体である故に日本國に頼つて李朝は安全に其社稷を保ち國民は自己の生命財産の安全を得るは實に彼邦の一大幸福である又韓國の經濟は今日に於ては日本政府の力に依るにあらざれば經濟的獨立を保ち難きも將來相當の資本を投じ大に産業の改良と興起とに盡力せば其生産は歳出を償ふに足るべしと信ず然れども韓人の武力を以て其境域を守るが如きことは之を韓人同化後の遠き將來に期せざるべからず要するに將來統監を始め我官民が一致して韓人の同化に力を盡すことは肝要である云々

## 國有地調査と頑民

水原財務監督局主事高井有親外二名は水原憲兵二名の保護を受け龍仁郡慕賢面蒲谷屯有國地調査中五月卅一日同村民數十名集合し該地は民有なりと不穩の擧動をなし調査不能につき是を中止して一先づ水原に引揚げたり

## 五月 京城氣象概況（京城測候所報）

本月は低氣壓の發生頻繁にして南洋又は南清地方に起りしものは四國沖より太平洋或は九州西部より朝鮮海峡を經て日本海に出て沿道の地雨量百粍以上に達し暴風猛雨の所少とせず尙釜山に於ても十日三十粍二を測りし如き他に比し稍潤澤なりし又滿州方面より來進せしものは北韓を横ぎりし爲め多少の餘波ありしならん然るに中部地方殊に京畿江原は低氣壓の通過殆んど皆無にして兩低氣壓間に在介し却て高壓部位となり晴天持續し氣温は前月より著しく上昇し昨年及平年より高温に失し下旬に入り益益急騰して初夏の係となり最高三十度を越乾燥し蒸發量の合計は二百一粍三の多量に達し降水量は僅に一粍七にして昨年及平年に比するを實に一歪に及はす又本年一月以降は總量は平年より七十七粍少く寡雨の歎聲を聞くに至る然れども各地既往十數年の統計に徵するに毎年の雨量合計に大差なきを示せは以後過剰の月を生し回復の期あらん

| 項目 | 本年 | 昨年 | 平年 |
| --- | --- | --- | --- |
| 平均氣温（攝氏） | 一六、三 | 一五、六 | 一五、四 |
| 最高氣温 | 三三、〇 | 二九、六 | 二九、六 |
| 同上起日 | 廿八日 | 卅一日 | 隆熙三年 卅一日 |
| 最低氣温 | 九、五 | 五、七 | 五、二 |
| 同上起日 | 十九日 | 一日 | 同二年 四日 |
| 蒸發量（粍） | 二〇一、三 | 一七四、四 | 一八二、九 |
| 降水量（粍） | 一、七 | 四六、二 | 五八、七 |
| 降水日數 | 五 | 九 | 一二 |
| 快晴日數 | 三 | 一 | 二 |
| 曇天日數 | 六 | 八 | 七 |

## 地方通信

### ▲平壤通信

▲電燈請願差戻　平壤に於て電燈設置の許可を受けんが爲め本年其筋に於て諸願書を提出したる者は第一に日韓瓦斯電氣株式會社專務岡崎遠光氏外六名第二に提出せられたる者山本小次郎外二十一名第三に提出せられたる者宮川五郎三郎氏外十九名の三者ありて其後三者とも各主務廳に至りて請願の主旨を開陳し運動怠りなかりしも斯く數多の請願者ありて互に其許可を爭ふが如きありては徒に時日を延引せしむるのみならず双方とも不利益なりとし過日來韓國銀行支店支配人中村光吉氏其間に入り當地請願者の合同を圖らんと專ら奔走中の所去二十七日統監府より右三個の請願書とも差戻し來り同一地方に於て三個の請願ありては處理上困難に付き一應妥協を遂げしむべき旨通牒ありたるを以て當理事廳に於ては宮田氏等提出の分に對しては森安平野の兩氏山本氏等提出の分に對しては松井百瀬の兩氏を呼出し右理由を附して一應提出者へ返戻せられたりといふ

▲電燈の三合同案　別項記載の如く當地電燈請願に就ては三個所とも差戻しと爲りたるも決して電燈設立其物を不可として差戻されたるにあらずして一に三者の合同を希圖し請願を一に纏むる精神なれば此儘に放擲すべき問題にあらざるのみならず假令ひ當地の二者のみを合同するも尙は二個の請願者ある譯なれば此際三者とも合同を圖るにかざるとし又統監の意見も其請願を一にする精神の由なれば今回若松理事官合同の衝に當り調訂の勞を取る筈にて昨日請願書差戻しと共に夫々其旨出願者の承認を得たる由なるが其新案の要旨は今回の新電燈會社中より選定したる發起人三十五名以下と爲す事其選擇は理事官に一任すること及び設計は前宮川案を襲踏すること等にて從て從來當地二派の間に入り合同調訂の勞に當り居りたる中村氏は自然關係なきに至りたりと（二日）




第百卅一席　津田近江之守（卅六）　邑井一講演

濟『アツ』といふや、鎗を放して四苦八苦の苦み、殉り立て〳〵清右衛門を仰向けに突倒し、其鎗で胸板をブッツリ貫いて、西に向つて大石が兩手を合せ『アイヤ萱野三平殿是れの手柄なるぞ、是れにて冥途を安く致すやうに』と暫く回向、此鎗に札が下つて居て『萱野三平先立つて討死す』といふ鎗札、是れは其忠孝兩道全からず今年三月黨中の一人萱野三平攝州芝の村に於て、言ふに言はれぬ事情からして切腹に及んで相果てたり、然らば今宵大石が三平の持鎗を用意いたして、吉右衛門に持たして參つて、茲に大石が其無念を吊ひやつたものと見へる、翌日御檢視のた役人が來て之を御覽じて、扨て內藏之助は屆いたものだ、命の取遣りの決斷の場所に於て、亡友の魂祭りまで致すといふは落附いたものだと、大層御賞美があつたといふこと、茲に岡島彌惣右衛門奥殿から乘込んで來ると大衛立の蔭から白綾を重ねた若侍ひ長刀を持つて飛出して來て、斷つて蒐るを心得たりと彌惣右衛門一足跡へ下つて應對をして見ると、若侍ひの長刀の下手なこと夥だしい、踏跙逡巡に蹌踉けて居る一足踏込んで左の肩口に聊か薄疵を負はせると若『キヤツ』といつて長刀を抛り附ける、飛んで來る其長刀を引攫つて居る間に、其人は雲霞と逃げて仕舞ふ追館めれば打取れるのであるが大石の命令に上野殿さへ討ち奉つれば御當主左兵衛佐樣に怨みはない、然して上杉の附人には意趣遺恨もない手向ひはせぬ、女子供老人共には注意して怪我をさせぬやうにしろといふ示しであるから、追蒐けもせず、逃して仕舞ひ、夫れに落散つた長刀其柄に五箇所金で桐の紋が、研出しになつて居る

彈『扨ては今のは御當主左兵衛佐樣であつたりしか、然んなられ逃し申すのではなかつたが、今は早や追駈けても遲からんと、長刀を持つて內藏之助の前に來つて

彈『只今左兵衛佐殿へ御出會ひ申しツイ取逃して殘念至極』と話をすると內藏之助が

內『イヤ〳〵左兵衛佐殿は、御當主であるから吉良殿の家斷絶を喜ぶものではない、取逃したのは却つて宜かつた』此方は左兵衛佐始めから强ち慄へて居たでなすつた譯ではない、流石は四千二百石の御家督丈けに怖わ〳〵長刀を持つてチョイと出チョイと突かれてチョイと怖くなつてチョイさ逃出したが、何うも其隱れ所に困つた漸う〳〵掃溜めが見附かつて、こいつに潜り込んで塵芥をれ身体から頭の上に被つて、缺けた茶碗德利鉄虫杯と同座を遊ばして奥高家の從五位侍從の位にれ出での人が掃溜めで漸う〳〵命丈けをた繼ぎになる、夜が明けて檢視がれ出でになつて、何うしても左兵衛佐殿が分らなかつたのを、家來が心配して方々を奔走して尋ねると漸う〳〵掃溜から御當主が出たといふ夫れ是れで遂に吉良殿の名家も此一件で斷絶を致すことに相成る、今でも繪双紙屋には忠臣藏の夜討の三枚續き五枚續きの繪が稀には繪双紙屋にブラ下げてあるのを見ると、一人の赤穗浪人が泉水に落ちて居る所を、ドの繪にも書いてあるが、畫師も少しは事情を突留てめ筆を下すものと見ゐる、全く近松勘六が泉水に過つて落ちたのが、本當らしい、此人は鮫鞘の大小を差して居たが、泉水に落ちたので鞘が離れて引揚げの時分は細中の手拭を借りて刀の鞘の離れ〳〵の所を、二箇所巻いで之を差して引揚げたから、誠に引揚げの姿が見苦しかつたといふ……

其中に横川勘平が恐ろしい奇麗な唐紙が立つて居るから、是れは何んであらうと、ガラリと明けて見ると、向ふに靈突くやうな大の男黑小袖を着し袴の股立を高く取り棒を十字に綾取つて二ヨッキリ立つて居るのは、一個の英雄是れは强さうだと思つたが唐紙を締める譯にいかん勘平身構へすると、其仁は莞爾り笑つて　○『ヤア淺野の痩浪人汝等を待つこと久し、我は上杉附人の一人和久半太夫照重、固より性命を擲つ覺悟、汝等の死人の山を築くが、死出への土産サア來い來たれ』と腰に帶したる進藤正宗と字名を取つたる越前守助長の二尺八寸の名刀をギラリと引拔く……半太夫の刀は並のより長いので天井の高い所でなければ充分に働きが出來ぬといふので、一人廣い座敷に先刻から半太夫が待つて居た、所に勘平が這入つて來た、勘平は柳生流の遣ひ人なれども、半太夫と聞くよりギヨッと致して、後へ下り　勘『山々』と呼ぶと　○『川』と答へて是れへ來たつた三人、一組は前原伊助、間瀨孫九郎、千馬三郎兵衛　勘『半太夫でござる、御苦勞ながら御助勢を



## 東京電報

**▲伏見宮露都着** 露都本野大使發電に依れば伏見宮貞愛親王殿下には三日午後二時二十五分御安着あらせられたり(五日)

**▲我陛下御謝電** 伏見宮貞愛親王殿下の四日露國皇帝を訪問せられ御款待を受けさせられたるに對し我 天皇陛下より鄭重なる御謝電を發せられたり(同上)

**▲皇孫殿下御成** 三皇孫殿下は本日國技館に成らせられ大相撲を御觀覽遊ばされたり(六日)

**▲專任陸相後任** 寺內統監は陸軍大臣の後任を得次第專任となる事に內定せり(以上)

**▲滿韓統一實行** 日韓の局面開展の後は同時に關東都督府をも廢し寺內統監韓國に在りて之れを統轄するの計劃ありと傳ふ(同上)

**▲新統監來任期** 寺內統監は本月廿五日頃出發渡韓することに內定せり(同上)

**▲日本麥作豫想** 農商務省の調査によれば本年の麥作豫想は二千六十七萬七百八石にて前年に比較し八十五萬石余即ち四分弱を減じ平年に比較し三十三萬余石即一分六厘强の增收を示せり全國の概况は播種以來氣候不順の爲發育可良ならず且つ暴風雨の害を被りたるを以て本州中部東京、千葉、茨城、群馬、山梨、本州西部一圓並に北海道を除く外何れも前年に比し減收を示せり

**▲曾禰子爵容態** 片瀨に療養中の曾禰前統監は其の後病狀腰變化し數日來頗る憂慮すべき狀態也

**▲常陸丸慘事紀念** 今六日は日露戰役の際日本海にて常陸丸が浦鹽艦隊の爲めに要擊せられ悲慘の最後に遭ひたる七週紀念日に就き青山共同墓地にて齋場を設け鄭重なる紀念祭を執行せり(同上)

**▲鈴木大佐の來韓** 參謀本部兵課大佐鈴木莊六本日韓國に出張を命ぜられたり(同上)

**▲台灣五品取引所** 中央派代議士八束可海氏等の發起にて臺灣總督府に認可申請中の臺灣五品取引所設置の件は近日指令ある筈にて加治代議士は準備の爲め渡臺せり同所は株式、砂糖、茶、米、銀塊の五品取引を目的とするものなるが銀塊取引は不認可となるべし(同上)

**▲藻寄代議士拘引** 石川縣選出代議士藻寄鐵五郎は金澤地方裁判所の令狀にて警視廳に逮捕せられたり裁判所よりは同人宅の家宅搜索を行ひ證據書類を押收せり(同上)

## 歐州電報

**▲英帝元帥公布** 英國皇帝は官報を以て海陸軍元帥たる事を公布せられたり(六日)

**▲無線電信計畫** 露都にて計畫中のニコライウスク、ハバロウスク間無線電信工事は工事請負たる獨逸會社にて技師を派遣し今夏より工事に着手すべく多分來年頃全通すべしと尙ほ該線竣成の上は沿海州開發上多大の便宜あるべしと期待さる(同上)

## 紐育電報

**▲伏見若宮御着** 伏見若宮同妃兩殿下には六月三日午前九時紐育に御着あらせられたり(六日)

**▲爾國假政府組織** 米國政府は爾加拉加國に玖巴國と同樣の假政府を組織せんと目下計畫中なり(同上)

## 北京電報

**▲貧民救濟金支出** 大清銀行は政府の命を奉じ浙江杭州貧民救濟の爲め五十萬元を支出せり(六日)

## 上海電報

**▲博覽會大騷擾** 五日南京博覽會開會式中革命黨員多數會場に入込み大騷擾を極め遂に式を中止するに至れり(六日)

## 雜報

**▲新統監の赴任期** 山縣副統監は廿日頃寺內統監は來月上旬東京出發赴任の旨通報ありたる由

**▲學相の巡視日割** 別項學部大臣李容植氏は六日午前九時十分南大門發隨員三名と共に二十一日まで向ふ十六日間の豫定を以て西韓及北韓の各地へ出張せしが巡視日割如左
六日京城發新義州着、七日新義州發義州着同地視察、八日義州發新義州着同地視察、九日新義州發車輦館着同地視察、十一日車輦館發宣川着同地視察、十一日宣川發定州着同地視察、十二日定州發安州着同地視察、十三日安州發平壤着、同地方及安州視察、十五日平壤發鎭南浦着同地視察、十七日鎭南浦發黃州着同地視察、十八日黃州發沙里院着同地視察、十九日沙里院發瑞興着同地視察、二十日瑞興發開城着同地視察、二十一日開城發京城着(以上十三ヶ所)

**官吏增聘の中止** (突然新統監の電命)
澤田內部地方局長は豫算に尙ほ剩餘を有するを以て更に郡主事四十名增聘し大に地方行政の刷振を計らん希望を持して在京中の岡內部次官と打合せの爲め急遽東上せり是と行違に新統監より統監府へ電命あり曰く何等の必要に基き如何なる名義を用ゆるも當分絶對に官吏の新任增聘を中止すべしと此電命は重大なる意味を寓するもの〻如く看取せられ從來一轉何物か墜下し來るの前兆として大に注意を惹きつゝあり官界は此任懸廢の爲めに一大恐慌を來たし眷りに戰々恟々を極め居れりと

**●韓民德化と慈惠院** 未開の民を化する良法は病害を濟すにあり近く慈惠醫院開設以來地方民の歡喜は云ふ計りなく遠近相率ひて來診を乞ふ者常に門前に市をなすとは[illegible]く處るが今一月以降四月末に至る三慈惠醫院の治療患者數を掲げんに濟州慈惠院は韓人三千八百〇八人同人五百九十六人平均一日一月にありては百三十七人なりしを四月に至りては二百六十三人に上る同全州は韓人二千七百九十七人日人七六百百十六人同平均百六十三人より二百五十十九人咸興は同平均三百十三人を算せり會ては半粒の賣藥さへも需め難かりし僻遠の地に於て今や設備完き醫院によりて濟生の余澤に浴する所在醫院に對する謳歌の聲は日を追ふて益高く從ふて漸く新政の余恵を悟るに至りしとは歡ぶべき現象なり

**●土地調查着手順序** 土地調查局に於ける本年度の事業は豫算約六十万圓にして既に着手中なるが今其順序を聞くに第一は大三角測量の起點を對州より釜山に取り夫れより基線を永同及京城附近に置き本點を三個所と爲し又其內に補點を設け圖根及細部に至りて愛に測量を終るの順序にして是に從事する職員は本年度に於て凡て二千班職員約百六十人なり而して所有權の申告に對する調査を以て準備事業と唱へ五班を派遣して之れに對する詳細の調査を爲すもの十班合計十五班の職員は約百名なりと云ふ

**●平壤農學校の盛況** 最近開校の式を擧げたる同學校は從來の林業講習所を改造せしものにして在來の學生は速成科に編入せしめ本科は修業二年とし農業の他測量科をも課し近く土地測量技手にも資せん事を期せる由目下職員は花井農場長を以て校長を兼任せしめ他日本人教授學監等を併せ六人韓人には二人の教師を招聘せり本科入學五十名に對し三百有餘の應募者を出したるが正則なる實業學校としては實に此農學校を以て嚆矢とすと

**●ハレー彗星遠かる** ハレー彗星は日増しに遠ざかり一日夕刻に於ては太陽より九千八百萬哩地球より四千八百萬哩の距離に在りたるが來る十五日頃には太陽より一億一千万哩地球より八千万哩位の遠距離となるべく彗星の光力が幾千万哩まで肉眼に映ずるか或は不明なれど遠ざかるに從ひて漸次光力を減ずるは勿論なり而して其肉眼に見る限界は十日頃迄なるべし

**●郡主事に交際手當** 郡主事に對しては必要に應じて交際費を支給し得るの規程あるが豫算の都合上未だ一人の給與を受けたるものなし然るに實際釜山元山濟津其他開港場若くは交通頻繁の箇處に在任する郡主事は他の一般の地と同樣に率し難きを以て內部は豫算定額の範圍に於て給與すべく目下考究中なりと云ふ

**●地方行政區劃變更** 內部は地方行政の刷振と共に現在行政區劃變更の必要を認め目下各道をして調査せしめ居れるが從來歷台の成績によれば孰れも頗る良好にして何等の混雜を生ぜず却て地方民は之を喜ぶの傾向あり故に調査の進行と共に郡議を定め實行の手續を爲すべしと云ふ

# ●社告

前統監曾禰子爵遂に掛冠して寺內陸相之れに更り山縣前遞相は新に副統監に親任せられ永く沈睡せし統監政治は茲に面目を一新し世上の景氣は將に活氣を帶びんとす、されば本社は兩統監更迭を紀念する爲め左の通り一大紀念號を發刊せんとす

## 統監更迭紀念號

▲紀念號發行日 來る六月廿五日

▲記事の內容 韓半島に關する名士の談論其他政治、經濟、人情、風俗、美文、短篇等最も趣味と實益に富める記事を網羅す

▲頁數と發行部數 約數十頁となし發行部數も平素に數倍し廣く江湖に配附せんとす

右の次第なれば當日の廣告は普通廣告に比し數倍の價値あるを信ず
尤も廣告締切り期日は六月二十日を限りとす

六月 京城新報社

**●撰擧競爭と保安法** 民會議員競爭の惡現象を取締る爲め嚴重なる規則制定の議ありしが未だ官憲の壓迫甚しとの非難ある今日如何との論もあり旁々之を見合せ彼の保安法を勵行して之に臨ましむべしと云ふ

**●免許漁業出願件數** 免許漁業出願件數は六月二日迄に八千二百八十六件の多きに達し其內千三百九件は既に處分濟み(免許七百十八件不免許三百二十一件)となり近日更に約二千件を審査會に於て處分すると

**●郡主事の到着終了** 既報新任郡主事の着任配置は既に第三回を擧へたるが殘分廿餘名も今や到着したるに就き九日例により訓示を與ふるの後夫々赴任せしむる筈なるが是にて新任郡主事全部着任せし譯なりと

**●拓殖務省新設の議** 政府にては拓殖務省新設の議あり該省は主として台灣、樺太及び滿韓各地の殖民行政を統轄せんとするものにて先頭來當路の間に研究を積まれつゝあり

**●全州愛國婦人大會** 全羅北道全州在住の愛國婦人會員は五日大會を開催し群山委員部長天野理事官夫人特に出張臨席し來集會員參百余名參集頗る盛會を極めたりと云ふ

**●高女新築入札結果** 南山町に新築すべき京城民團立高等女學校工事請負競爭入札は去る三日執行せしが入札者十一名にして三萬七千二百六十五圓八十錢を以て堀內茂吉に落札し四日契約を締結せり

**●大韓興學會報押收** 東京に在る韓國人の經營に係る大韓興學會報第十三號(五月廿日發行)は治安妨害の虞あり去る四日押收せられたり

**●監督局長の打合會** 度支部に於ては或る緊急事項に關し各地財務監督局長を召集して昨六日より打合せ會議を開き居れりと云ふ

**●駐剳軍倉庫長更任** 駐剳軍倉庫長八木二等主計正は近衛師團に轉補され被服本廠々員二等主計正河合光雄氏同倉庫長に補せられたり

**●永川學校組合認可** 阪本正作氏外三名より申請したる永川學校組合設立の件は六日付認可せらる

**●六十五聯隊の檢閱** 步兵第六十五聯隊に於ては昨六日より三日間第二期檢閱の執行に着手せり

**●仁川出入の船舶** 仁川に於ける五日の入港船は大有、木浦の二隻(上陸男八九女一九)にして出港船は盛、木浦の二隻(乘船男九六女二〇)なりしと

**●經理部員の交迭** 第二師團經理部々員二等主計正白石五佐久氏は軍經理部々員となり二等主計正井上仲次郎氏第十四師團より轉じて其後を襲げり

**●山形分隊長巡視** 京城憲兵分隊長山形中佐は大橋大尉を從へ六日午前出發京畿道廣州地方へ向け出張したりと

**●朴首相署理訪問** 農商工部大臣趙重應氏は六日午前十時三十分朴首相署理を訪問し何事か討議する處ありたり

**●渡邊檢事の赴任** 仁川區裁判所より新義州裁判長に榮轉せし渡邊助次郎氏は今十七日一番列車にて赴任する筈

**●鶴田醫學士榮轉** 前漢城病院副院長として評判良かりし醫學士鶴田善重氏は今般大韓醫院醫官に任ぜられたり

**●頭本氏の歡迎會** 石塚總務長官は來る九日頭本元貞氏の招待會を開く由

## 李完用の進退

總理大臣李完用は目下溫陽溫泉に保養中なるが某醫學士の語るところに因れば同人肺部の痍は暑氣中こそ疼を發せされ秋より冬に掛けて寒冷の候に遭ひなば一時に疼を發し呼吸に困難を感ずるに至るべく加之ならず今日より注意を怠らず療養に手を盡すに非ざれば或は來らんとする冬期を無事に經過し能はざるやも知れずと、それかあらぬか李は昨今永久保養を思立ち已に辭職の決心を爲し新統監の着任に先ち辭表呈出の手續を爲すべしと云ふ、因に李が溫陽にて亦もや刺客に襲はれたりと傳ふものあるも开は事實無根也との事也

**●冷藏庫設備の切要** 渡邊度支部技師曰く、釜山魚港の一部冷藏庫は同港完成の曉迄一時の便宜により朝鮮海水產組合に保管を依托し目下同組合に於ては製氷最中にて販賣は漁業者及仲買人に對しては一斤一錢以內制規の下に賣買され居るが從來日本產に仰ぎし當時に比すれば優に六七厘の低廉となれり就ては漁業家に取りては一段の便宜なるべし是に就き京城に於ても同設備の完美を期す爲め是非同樣冷藏の設立を望む因より京城には漢江產の蓄氷に乏しからざるも單に原材のみを有して相當貯藏の設備なき爲め夏時は固より盛冬季にありても魚菜若しくは藥物を完全に保存する能はざるなり僅少なる經費によりて是等不便を達する事は頗る切要なるべき事と惟ふ

**●兩天日鹽田の成績**
●●廣梁灣 目下工事中既成部分鹽田(第五區の小區部)の總額は本年開始以來五月末迄一等鹽一萬一千二百十斤二等鹽三萬三千五百斤
●●朱安 は昨年迄は單に一區及二區中の小部分なりしが本年に至り第四區迄を完成するに至りしより本年は昨年に比し收鹽倍增せり同一等鹽十一萬四千三百三十二斤二等十九万三千四百十三斤を收めたり總じて本年は初期に於て成績面白からざりしも其後の晴天續きより今日迄の處昨年に比し多少の好績を示せりと

**●仁川十八銀行招宴** 十八銀行仁川支店長森常吉氏は支店開設後廿年の星霜を經過せると同副頭取永見寛二氏の來仁を好機とし一昨五日午後七時より在留官民二百余名を仁川倶樂部に招待して晩餐會を開きたるが餘興として各樓藝妓の手踊及び紳士連の隱藝等あり亦た種々なる模擬店を設けあり會場の設備來賓の接待は何等間然する處なく充分の滿足を與へて各自散會せしは午後十時頃なりき

**●東拓の社債に就て** 東拓會社の社債は既に內定したる如く傳へたるも當局者の語るところに依れば去る第二總會の節金融部の擴張決定せられ資金も潤澤となり目下のところ百余萬圓を有し居ること故左程至急を要する問題にもあらず又倫敦市場現下の情況は多少金利の引締りたる觀もある故會社は今暫くの所形勢觀望の体也

**●京商會議所の決議** 京城商業會議所にては去る四日の總會に於て議員の選擧、被選擧權に就き左の如く決議し六日付を以て理事官へ報告したり
當會議所會員にして四十二年度課金滯納者は來る二十八日までに完納せざる時は當會議員の選擧、被選擧權を向ふ一箇年間停止す但し本件に關する諸般の處分手續に付ては理事者に一任す

**●機業巡回教授成績** 農商工部商工局より派遣したる機業巡回教師は目下忠南の韓山と慶北の尙州に於て教授中なるが韓山の分は報告未着なるも尙州にては目下男生徒十名、女生徒四名ありて成績良好なりと云ふ

**●江原道原州の降雹** 江原道原州地方に於ては去る二日午前二時三十分頃降雹あり稀有の大粒にして何れも直徑二寸餘ありしが二十分餘にして晴れ農作には被害なき由なり

**●俵學部次官の歸任** 平壤農學校開校式に臨場したる俵學部次官には去る五日夜歸任されたるが其序を以て同地の各官公立及び私立學校に臨み訓示的演說を試みたりと云ふ

**●降雨と廣梁灣被害** 數日前の豪雨により目下工事中の廣梁灣鹽田に於ては堤防及び他建築物上多少の被害ありしも其損傷輕微にして間もなく復舊するに至りしと云ふ

**●釜山の取引所請願** 釜山に於ける米豆取引所の設立請願書は既に各發起者の調印を了り去る四日同地理事廳へ提出したりと云ふ

**●府縣篤農團來韓期** 東拓會社の勸誘により各府縣篤農家は目下其筋に詮衡依托中なるが其來韓期は來る九月の豫定なりと云ふ

**●頭本元貞氏の來京** 元セウルプレス社長の頭本元貞氏は一昨五日夜入京したるが約十日間滯京の上家族引纏め渡米の筈なりと云ふ

**●中村旅團長の來龍** 在平壤の中村旅團長は別項第六十五聯隊の檢閱の爲め一昨五日來龍したり

**●高松白石の兩博士** 工學博士高松豐吉氏及び同白石直治の兩氏は此の程入京天眞樓へ投宿せり

**●榊原憲兵隊長出發** 五日午前九時南大門發の列車にて榊原少將鳥致院方面へ向け出發したり

**●李學部大臣の出發** 李學相一行六名は六日午前九時十分南大門發列車にて西韓方面へ出張せり

**●中村農務局長歸任** 東上中なる中村農務局長は四日東京を出發したるが今明中に歸任する筈なり

**●三本參事の出張** 鐵道管理局營業課長三本參事は五日午後十一時二十五分發の列車にて新義州に出張したり

**●江副法學士入京** 佐賀新聞記者法學士江副巽氏は五日夜入京天眞樓投宿

## ▲治外法權▼

寺內が本月末に乘込んで來たら直ちに目覺ましい幕を出すだらうとは一般の噂だ、併し目覺ましいとは一般が勝手に付けた形容詞だ、一体新統監は●●●ヂミナ人だ、從つて出す幕もまづヂミナものと見て良かろう▲三日發行國民新聞京城特電に統監府大陶汰と云ふ題で統監府高等官及各部次官は一同辭表を呈出したる由と云ふ記事がある、此記事國民のみに在つて他の新聞には載つて居ない、ソレも其筈國民は該記事を京城特電と云つて居るが實は東京種だ▲各部次官參與官が辭表を出したのは事實だ、併し出したからとて全部聞屆けになるや否やは疑問だ、但し舞臺が換はれば古い役者は向かぬ、古い役者が向かぬとすれば新しい役者を入ねばならぬ、何だか謎の樣な話だ▲過去一箇年間ニユーヨークに在り所謂排日派と孤劍奮鬪をやつた頭本がやつて來た、彼の頭は一年見ぬ間に大分白くなつた、彼れ曰く米國は我の韓國合併に反對するものに非ずと其事、其事▲肥滿者倶樂部の會長候補二十五貫目の山縣は嘸大きかろうと云つて居ると、米國には名をパアチウトと云ふ六十九貫目の男があると云ふ事が判かつた、六十九貫と云へば常陸山と梅ケ谷とを束にした程だ、上には上があるものかな。



## 名妓洗髮のれ妻(四)

▽野暮な說法は御免
▽れ妻が最後の氣焰

浮き沈みの多かつたれ妻、只の女が鐵世の夢を其卅二年の半生に見果て盡した大路の踏み繼ぎ言ひ繼ぐべきは話したが、人も知つたる今樣一代女、語り殘しもあらうかれ妻は浴衣を重ねた襟衣の襟を合はせ微塵油氣の無い髮の解れを掻き上げながら、隨分と人樣には語らぬ事、自分に取つちやお恥の上塗りといふやうな事までれ話しをしました以上、何も申上げる事もありませんがね、私がれ妻〳〵と人樣に歌はれるに就ちや、自分ぢや何んとも思つてはゐませんに、れ妻は名妓だ〳〵と云はれ、名妓と云はれる以上は意氣が何うの張りが何のと、七面倒な**荷厄介**を背負ひ込まれて、名妓がつてゐながら檢束の無い女だなどと云はれますのはちとばかり迷惑、三分五厘とサラリと見限つた浮世に大した望みのあらう筈もない私が、彼れ此れといふのぢやありませんがね、名妓は斯うしたものだあゝしたものだなど、れせつかいにも**野暮天なれ說法**は平に御免蒙りたいのですわ▲私だつて自分に泥水稼業〳〵と云つてをりますわ、其の泥水の澄むのを百年經ても駄目だなどゝは、トンチキ樣方の御存じのない事、向ふ河岸の火事よ、斯う言つたつて何も私が名妓だと自分免許をヒケラカすのぢやありませんよ、思ひ違ひのないやうに願ひますと言つた處は、大したもの、口幅つたいやうですが、昨夜の不酒の名殘よ、まだ頰のあたりがポッとしてるのです、**世間樣には通用が出來**ませんか知らぬが、私の名妓論といふ大した處を最後に聞いて下さいね▲私等仲間は別として、世間ぢや案外**人間の心の事を云は**ないで、身体の事が氣にかゝると見ゐますすね、藝者が二人以上の男に肌身を觸れるといふ事がそんなに素人樣の神經に觸りますかね私の言ふのは間違つてゐるか知りませんがね、人は何か云ふと昔の名妓は斯うだなどゝ、知つたか振りを言ひますが、其れは物の本を讀むのぢやなくて讀まれるさいふもの、花魁と云へば高尾、高尾と云へば花魁とまで人も知つた、二代は**萬治高尾**、張と意地とで押し通して、厭な客を振り通したやうな事が書いてありますが、昔だつて今だつて花魁ですわ、嘘も嘘の皮でせう▲夫れは花魁だと言つて丁へば其まで夫んなら、ズント下つた近世での藝者の方で云つても、京は女の名所、例の歌妓飛珊は宗兩の彰家竹田とはわんな水も漏らさぬ仲でしたらう、其れでもわんなに色々の風評がありますもの、今も昔に變りのありやうがないのに、昔の名妓〳〵と一口に言つて**貞操無比の奥樣**のやうに有仰るのが少し聞ねませんね、只時代が經ると錆が附くまでゞすわ▲情人が役者であらうが、堅氣であらうが、好いわ思ふだけの事をやれば好い、私は何も名妓なぞとは言はれたくもないオホヽヽ世の中は其んなに嚣しく云ふやうに有り難いものですかねオホヽヽ、人樣の氣が知れないね(終)

## 妾連の檢梅請負

▽年稅二百圓を納入せん

北部觀光坊水門洞五統十戸無職金完洙(三三)齊洞下洞二十二統一戸測量師金鎬畢(二)は頗るのトンチキなるが濡手に粟の金儲けを企てんと謀り漢京に於ける妾連を調査し檢黴を爲し其の檢診請負を爲し警視廳に對し年金二百圓の稅納入す可く名義を藏花關資總合事務所として許可願を北部署に提起して御目玉の上却下せらる

## 東部管內の强盜

▽主人に重傷を負はす

東部仁昌坊典祭洞雜貨商孫興咸(五五)方に四日午後十一時過ぎ短銃並に短刀混棒の兇器を携へたる四名の强盜忍入り主人に重傷を負せ金員其の他金指輪等數點の物品を奪取し逃走せしより其の筋に於て嚴重に捜索中

## ●三錢切手の切貼

忠淸南道公州邑內班竹里商業崔敦悅(三二)は本年一月十五日附近滯在の鄭孝根なる者より牙山郡守鄭幹宛の封書差出方賴まれたる際日本郵便切手三錢使用濟二枚を各消印なき部分を切り取り之を繼ぎ合せ三錢切手に僞造使用したる事發覺し公州地方裁判所に於て懲役八ヶ月に處せられ控訴中の處京城控訴院に於て四日棄却さ原判決通り言渡されたり

## ●モウ少しで溺死

西部養生坊詞堂六十六統六戸擔軍金致和(三二)は四日或所の嫁入道具運搬に賴まれ賃金三十錢を得て南大門外酒幕にて飲酒し泥醉して歸途御成町戸田病院裏の井戸に落込みたるが芝居戻りの花田仲右衛門に發見助けらる

## ●警察所罰令違犯

島根縣人當時大和町二丁目左官職藤田芳太郎(三七)は懷中無一厘にて南部漂洞酒幕に行き酒を飲せぬさて亂暴を働き銅峴分署に突き出され警察所罰令違犯として拘留十日に處せらる



## 女振り

大上友三郎氏夫人 大上つね子

友三郎君は彼の淸華亭の女將れかつさんの實兄で或る時ドカ儲けをしてからアノ大商店の基礎を作つたと云ふからには不檢束の樣でも浮いた浮いたの瓢簞同樣腹に締め括りのあることが知れる、つね子さんは山口縣厚狹郡吉田村に十一年十一月出生したのである、何日も紺筒紬の上被り姿で甲斐〳〵しく立ち働かれる、何にしろ店員が二十三人も居る食事の世話丈けでも大した事でトテモゾロリとした夫人振りは必要上許されないのだ、友三郎君は隨分筈マメの方で盛んに發展するがつね子さんは嫉妬ない、全然妬ぬと云ふ譯ではないが人の目や耳に這入る如な拙な方法を執らぬ、友三郎君事に托して發展準備を整へ一寸出て來るよと手輕く立ち出で如とするさ、つね子さんは大切な御用ですかと訊く、イヤ何に散步同樣サと答へる、夫れぢや覺を抱いて行つて遣つて下さいナ、サア覺やれ父さんに抱つこれ爲と、押し付ける、申し後れたが覺さんとは四十二年七月に生れになつた愛息の名だ、友三郎君又此の子が非常に可愛いので斷り切れぬ、見す〳〵夫人の術中に陷ると知りつゝ抱いて出る夫人は友三郎君に此の錠前付の牛の襟皮で拵へた如なサルマタを穿かせて安心してる、然るに焉ぞ知らん夫此のサルマタに相鍵があるのだ、夫人も初めの間は知らなかつたが此の頃では勘付いて居るらしい、が野放しよりは勝だと諦めてるらしい、れ子さんは國元に男が二人、女が一人れあんなさる筈だ、

## ●●●●說諭五件

大和町二丁目杉本かつ(十九)は數日前或る事情に因り逃走行衛不明にて叔父宮崎仁平より其筋へ捜査願提出中の處明治町一丁目下宿屋田の出館へ隱れ居る事筆洞分遣所の憲兵に探知せられ說諭の上叔父に引渡さる▲大和町二丁目井野原常太郎方洗濯職武川市次郎(二八)は酩酊して附近の宍戸三作方に至り亂暴して筆洞分遣所に於て說諭▲大和町一丁目篠原種吉雇人金在得(十七)は本町九丁目に於て山本辰藏の保管に係る土を無斷採堀運搬したる件にて相當代價を支拂說諭▲壽町北墨館止宿眞見俊明(三三)は櫻井町街路に於て放尿して同所に於て說諭▲南部苧洞菓子小賣商金永佑(二七)小龍洞韓聖鉉(二五)はラムチ代一錢の差異より喧嘩互に毆打して南部署に於て說諭

## 壯快なる舟遊會

▽漢城病院長の催し

メッキリ熱さが增して來た、今度の日曜は何んとして暮そうかと實は大問題の樣に案んじて居た、實際日曜の遊方は自分に取つては大問題なのである、處が漢城病院の安藤老院長から經營一週年自祝の爲め來る五日漢江で舟遊會を開くからと云ふ案內があつた、是れは何より面白いと樂んだも束の間三日より四日に掛けてのドシャ降り加ふるに冷氣を催した、之れでは駄目だらふと氣遣つたが幸ひ五日は晴天であつたので豫定の刻限に出掛けた、貸切りの電車二臺は約六十名の一行を載せて轣轆として龍山に向つた、元町壹丁目の電車終點から久留米漁獵團の前に行く四隻の遊樂船が滿船飾を施して待つて居る、二隻は統監府特許局の舟遊團ので外二隻が即はち病院のである、幸ひに晴天ではあつたが、西風が無性に吹き荒び其上非常の出水で濁浪滔々として漲り實に物凄い有樣である、是れでは到底沖へ乘出す事は出來まいと一同頗る逡巡の体であつたが、是れと見て取りし安藤氏の令孃は眞先きに船に飛び乘り續いて來賓の夫人令孃さては同院の看護婦連迄逸早く乘船に及んだ之れを眺めた野郎連吝紳士連聊か面喰つた体で何れも乘船した、老院長はホク〳〵しながら解纜を命じた、樂隊船を先頭に二隻の遊樂船は徐に漕ぎ出す濁江の濁浪さながら怒れるが如く船橡りを打つ音凄まし、されど一度ひ揮を締めたら男の方が案らい何れも度胸を極めたビールを呑む燗酒を煽るハヤ唸り出したものもある船中には怪僧武田和尙が居る、或人曰く船が覆つても介抱には醫者と看護婦が居る、若しも死んだら武田和尙が弔ふサ、れ厭止なさいよ酒落れ處ではあるまいと眼を剝いたのが井門の政子拍子であつた、船は稍られつゝも遂に西岸に達した、一同上陸して徒步競爭やら相撲をやる、殊に振つたのは婦人連の駈足競爭で風が强ひ爲め裳をヒラ〳〵と飜しつゝ駈け狂ふ態男ましとも男ましかりき、それから漁夫の網曳きがあつて再び船中に歸り鮮魚の潑溂たるを割き鯨飲忽ち廻つて餘興續出、風は何時しか止み波又靜かに收まり斯く〳〵て船を引返し充分の歡を盡して電車に乘つたのが丁度午後四時であつた斯の如き荒れ狂ふ波の上で舟遊會と洒落れ込んだ老院長は正に舟遊のレコードを破つた者である(柳江)

## ●仁川雜事

仁川仲町二丁目宮永熊太郎長男雪雄は一昨日本町三丁目にて金屬製徽兵保險章を拾得其筋に屆出でたりと▲仁川龍岡町二丁目村田ナヲ同町藤木龍造の兩雜貨店にて販賣せるサイダー及び香氣水は腐敗し有害なるを發見せしかば一昨日仁川署より投棄を命せらる

## ●牡丹サイダー

廣島市五洋商會にて發售せる牡丹印サイダーは優雅なる香氣と風味を有し衞生的淸凉飲料として優良なり韓國總代理店は旭町一丁目日の出湯前の石炭商福島商店なるが價格も他品に比して頗る廉價なれば日ならずして聲價を高め來るべし

## ●幇間夫櫻川圓好

今回當地中檢よりノンコの洒蛙〳〵たる面を突き出したる櫻川圓好は元三遊派の鹿なりしが乙う悟つて余り其れに縁の遠くない幇間と化げ馬鹿にされ〳〵世の中を馬鹿にして先般來釜山へ乘り込み居たるを或る物好きが勸誘して珍妙な所を臆面なく振り回さしむべく輸入したる代物なり此の子生れ付いての人馴滑方にして決して人見知りをせん可愛い奴なりト襃めたつて一錢頂戴は御免蒙る

## 店員評判記(七)

桑原商店員 森井靱負君

桑原商店は本町一丁目の和洋反物商である、生れは廣島市寺町で明治十三年一月一日の出生だ、中學校を卒業後大坂に出で尼ケ崎瀛船會社の會計係をして居たのだが都合あつて之れを辭し、鄕里廣島に歸つて同市の桑原本店に入つた、四十二年七月渡韓して當地の桑原商店に入つて帳簿係りを擔任して居る、嗜好は義太夫で秘密「夫りや聞ねません傳兵衛さん」と小首を振つて嬉しがつて居る眞に以て天下泰平四海波靜かに危なげない道樂である、併し疑つては思案に能はず野崎の久作ではないが頭に三里を据へられない丈けの要心は無論あることゝ信ずる、生家は常光寺と云ふ眞宗のれ寺さんだ、靱負君本來ならば本魚を叩いて三部妙典の棒讀でもやつて居べきを一念發起して逆に出家得還した譯である、溫厚な好店員として推奬する

## 目と耳

▲壽座 七日及八日兩日の代りは前狂言「三勇士笹野權三郎」切狂言「重の井子別れ」にして役割左の如し
關口彌太郎(阪若)妹れ龍、女房た市(正三郎)妹た濱、柳川市守、こし元わかな(內匠之助)鷲塚軍八、源吾三(三之助)肴賣金八、宮本無三四、重の井(阪太郎)笹野權太夫、高田又兵衛、八十左衛門(九十郎)笹野權三郎(竹三郎)穗田五郎左衛門(大舍)

▲浪花館 七日の番組左の如し
膝栗毛(若三郎)道具屋(若明)殿丁稚(笑三)釜猫(文齋)滑稽商人(圓三)喜劇一幕物(座員總出)素人車(若遊三)大切所作事電氣應用

▲京城座 七日の替り藝題は「河內十八人斬」全十場にして重なる役割は女房れぬい(堀江)妹れやな(桂木)妹れ花(金澤)父親德之助(川島)城戸熊太郎(高島)木ビキ儀助(中澤)稻藤證郞(浮田)書記本田(松村)野澤勇二郞(美崎)遅れてら(平井)谷彌五郎(小川)子守れいち(村上)村田村長(松葉)子息丹三郎(高岡)若者六造(島村)

▲龍山座 桃川若燕一行は連日大入を占めたる大禮として一日日延を行ひ各席一等宛順次繰上げ優待をなす由にて愈々七日夜限り打ち揚げ八日より仁川歌舞伎座に初日を出すと云ふ

る者さ●●●[illegible]●●●▲旭町一丁目日の出湯前の髮結さんの梳手さんは髮結さんの亭主に叩かれた或る人に聞いて見たら色男が出來たと云つてだろうだ十三やそこらの子を隨分苛いれかみさんもよく承知して居ますね(心酒生)▲本町一丁目の齋木堂に二十歳にならぬ小若衆がある早朝から遲く迄四方八方馳け回つて苦しい顏もせずに働いて居る僕は彼れは誠實な店員と察する(探知生)

## 平民文庫

▲齊濟州農銀支配人石原君は高商出身の秀才商學士なりと余や君と交りある者に非ざれども一言を呈す君幸に容れよ▲足下が公判廷に於ける態度は白面の優男に似ず民刑法の適用を論じ滔々無罪を主張せられたりと▲然し足下記せよ情や義俠は必ずしも法と一致するものに非ざるを此後此意思を以て新生涯に入り給へ▲才子多く薄命足下又此の例に洩れざるものか、好漢自重せよ(田舍生)▲旅館の女中より每月一圓宛稅金を取るのは酷いと投書したるが五圓の稅金は表向きで客から貰ふ祝儀等を算すれば十五六圓はある夫れに小僧君の所謂內職がある月一圓位の稅金の苦しい譯はない(民團議員の一人)▲旅館の女中も健康診斷を行ふ必要がある斷行して貰ひたい(同上)▲日の出小學校河合校長は取消を申出られたが實際の事を其儘書かれたらまだ〳〵澤山あります記者さん詳しく投書しましよか私は河合校長は自身の爲一日も速に勇退さるゝ事を忠告します(大和町官舍の人)▲昨日の新聞に河合校長さんは事實が違ふと云ふて取消を請求されたが何處が事實と違ふのか分りません私共は違はぬと思ふ(本町六丁目生徒總代)▲在韓銀行會社の重役或は支配人連を片端からスッパヌイテは如何、彼等は私腹を肥やすに諸種の不正行爲をなして居る之をなし得ざるの徒は腕のない者と仲間に評されて居る白面の靑書生石原の如きは餘りに正直過ぎた

## 今日の運勢

六月七日(舊四月廿九日)四綠 友引 癸卯 納△一白 保證引受の煩を避くべし術策言又は要求あり△二黒 情義の爲め損害煩累を引受くる勿れ家庭上の事係累あり△三碧 新事見合せの事婚姻養子共同連盟に吉△四綠 取引交涉の事効有り盜害遺失防ぐべし新事見合たるべし△五黄 出費散財の多き日なり新事及旅行見合せの事△六白 會見依賴建築勳土に吉其他諸事控へ目の事△七赤 雜雜の日取引談判貸借金談調ひ難し酒色の害を戒しむ新事見合せの事△八白 沈衰の日新事及旅行見合せの事盜害防ぐべし△九紫 會心の日なり大抵吉改革整理轉住轉業に佳(三一館判斷)

廣告

美術半襟帶締其他紐類各種
京城明治町一丁目
電話一千四百〇九番
ゑり徳商店

マッサージ術
僂麻質斯。坐骨神經痛。
脊髓炎。腰筋骨
一切の術
小生儀内地に於て他年の脳斯業に從事致し居り多數の患者を全治せし經驗有之候處今般左記に出張所を設け廣く患者の需に應す
京城西小門通(三ッ角)
佐世保より出張 井手

各科診療
南山町二丁目
松岡醫院
電話六七五番
入院隨意

和洋御料理
一等しるこ 東京天ぷら
有合御飯 御一人前二十錢より五十錢まで
ビヤホール
洋食(御一人前ビール附)六十錢
洋食 一皿貳十錢
會席(御一人前御酒二本附)六十錢
一品十五錢より廿五錢まで
其他御好に應し調理致し出前可仕候
南大門通り三丁目東裏光宣門筋向
たちばな
明治町三丁目西裏支那領事館裏目印赤點燈

入院隨意
京城壽町三丁目(電話三七八番)
中島醫院
院主醫學得業士
中島貞信

眼科
日曜及祭日は午後二時迄
京城本町一丁目憲兵分遣所前
江頭眼科醫院(電話三三三)
前漢城病院眼科部長醫學得業士
江頭富雄

新規張替 大勉强
提灯
並に硝子看板印物調進
京城本町一丁目裏通
藤井提灯店

緊急廣告
◉景品附賣出期間本月十一日迄
◉景品は各商店に陳列す
餘日切迫に付此好機を逸せられず陸續御購求希上候
和洋金物商
韓國京城本町五丁目
釘本藤次郎本店
長電話四五番電信略號「ク」
振替貯金口座韓國二五六番

和洋農具並ニ養蠶具器械一式
純良農産種子養成販賣○果樹、山林、庭園用苗木
觀賞用植物苗木類、肥料
京城東大門外蓮島
興國農園種苗養成所
諸官衙御用達
京城本町一丁目六十五番戸
三輪商會
電話三八六番

ミュンヘンビールは
一名瓶詰にせる液體のパン
黑ビールに似て風味淡白アルコール分少なければ婦人にも飲み易く之を食前に用ひて消化を助け之を酒後に試みて心身を爽快ならしむ上戸下戸共に適する衛生的好飲料なり
大日本麥酒株式會社




きゝめのある温泉湯
此の温泉は左の如き病に最も妙なり
一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひぜん、梅毒、りん病よこね、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、せんき膓胃加答兒、凍傷、がんがさ、其他内用には鐵冷温泉を併用すれば尤も効能あり
貸席
京城本町一丁目郵便局前
鐵冷温泉
電話千四百十一番

明治廿年七月創立●
京城代辨店 本町四 山口呉服店電話九番
東京火災海上運送保險株式會社
資本金一千萬圓● 事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番

金錢貸借電話讓渡
土地家屋老舗賣買
人事百般其他
周旋業
京城明治町一丁目勸商場前(電話一二九八)
明治屋

懷中良薬
仁丹主効
▲暴飮宿酔 ▲舟車暈 ▲頭痛目眩 ▲氣の鬱 ▲胸腹痛 ▲口熱口臭 ▲齒の痛 ▲香聲美し ▲酒質味増 ▲惡疫豫防
消化と毒けし




快々として樂まぬ人
仁丹飮めば
心底より愉快になる

▼逆上さ
▼便秘と
▼體毒には
梅毒新薬




に限る
代理店 京城 新井薬房

京城相生町南門湯横(電話二二九四番)
京城梅毒病院
自午前八時至午後九時
●花柳病專門附痔疾一般
●入院隨意●
院長 醫學得業士 蘆田耕平

當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外預金貸金爲替等普通銀行の業務を精々確實親切に取扱申候
支店出張所
仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、咸興、羅南、安東縣、
爲替取引先
日本 東京、京都、大阪、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大坂西區、松山、廣島、
韓國 公州、晉州、全州、開城、海州、沙利院、德川、寧邊、
淸國 義州、大連、遼陽、旅順口、奉天、鐵嶺、長春、牛莊、天津、北京、
其他 漢口、上海、
外國 香港、桑港、紐育、龍動、巴里、里昂、
韓國銀行

印章彫刻
ゴム印彫刻
京城本町四丁目
赤帽子號印舖
諸官衙御用達
奥野岩太郎
電話九三番

紙と印刷
諸紙
和洋帳簿
印刷
各種製本
諸官衙御用
播本商店
京城本町六丁目
電話百拾番

本店開業拾五ヶ年祝
弊堂開業後滿十五年今日の隆盛は全く各位御愛顧の賜ものに外ならずと確信仕候に就き此際祝意を表すると共に平素の御愛顧に酬ひんが爲め且つ層一層販路擴張の目的にて
「タバン懷中時計三千個」及び「アンソニヤ掛置時計三百個」を限り四月一日より九月三十日迄本社の命に依り何方樣へも直段にて販賣することゝ相成從つて各位の御便利を計り左記特約店を設置致候間最寄りの店にて續々御購求の程願上度此段廣告候也 敬白
瑞西タバン懷中時計會社韓國代理店
米國ウオルサム時計韓國特約販賣店
米國アンソニヤ掛置時計韓國特約販賣店
仁川本町三丁目(電話七〇五番)
時計御商 喜多金光堂本店
京城本町二丁目(電話一〇一五番)
時計御小賣 喜多金光堂支店
京城本町二丁目憲兵分遣所前(電話一三八番)
右特約店 金化堂時計舖
各地方より御注文は發送實費申受候

旅館
京城南山町三丁目
京城ホテル
電話長一二三番
四九二番

日本室和食
特等(三圓五十錢)
一等(三圓)
二等(二圓五十錢)
三等(二圓)
(一圓五十錢)
(一圓)

官衙御用品調達
營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐デシン
穀物食鹽
諸染料類
委託販賣
東京ランバート商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約
東京國定教科書共同販賣所特約
藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目(電話二〇三番)
出張所 京城南大門通り...

奥出洋服店
京城櫻井町五十七番ノ一(電話一二五五番)

味噌醤油製造元
漬物問屋
京城本町五丁目
特約販賣
自製
支那白菜漬
朝鮮菜葉漬
大賣出し
大上商店
(電話二五一番)




齒科治療
本町六丁目
ドクトル 中村安子
(鍾そば横町)電話一五八三

資本金 一千萬圓
積立金 五百四十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
電話一一番 六一二番
本店 東京市日本橋區兜町
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
支店及出張所
大坂、京都、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、新大阪町(東京)、兵庫、伏見、西區(大阪)、...
其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に爲替取引先有之候